

中央会だより 12 December 2022 No.726

CONTENTS

特集	[P1]
第74回中小企業団体全国大会 (長崎県)が開催されました	
インフォメーション	[P3]
レポート	[P6]
ほっとひと息	[P10]
情報連絡員報告 ······ 令和4年10月期	[P11]







特集

第74回中小企業団体全国大会(長崎県)が開催されました

11月10日(木)に、長崎県長崎市の出島メッセ長崎において『つながる ひろげる 連携の架け橋 ~希望の未来 中小企業「光」を結集~』を大会テーマとして、第74回中小企業団体全国大会が開催され、小林洋司厚生労働審議官、平田研長崎県副知事、田上富久長崎市長、関根正裕株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長等の御臨席の下、全国から中小企業団体の代表者約2,000名が参集し、本県からは68名が参加しました。

本大会では、小林洋司厚生労働審議官、平田研長崎県副知事、田上富久長崎市長、関根正裕株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長より御祝辞を頂戴し、西村康稔経済産業大臣、野村哲郎農林水産大臣よりビデオメッセージを頂戴しました。

大会の議事では、中小企業・小規模事業者等の経営強靭化・成長促進支援等の拡充、中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など14項目を決議しました。

また、晝田眞三岡山県中小企業団体中央会会長が「総合経済対策の早期執行と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」と題して意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、山下顕伸長崎県中小企業団体中央会青年部会長が大会宣言を宣しました。

その後に行われた表彰式では、全国の表彰者(優良組合40組合、組合功労者74名、中央会優秀事務 局専従者27名)の各総代に対して、全国中小企業団体中央会の森会長より表彰状と記念品が授与されま した。

最後に、次回の全国大会は、2023年10月11日(水)に、宮城県で開催されることが発表され、森会長から宮城県中小企業団体中央会の佐藤勘三郎会長に大会旗が継承されました。

本大会に御参加いただきました皆様には心より お礼申し上げます。





大会スローガン

- 1. 成長と分配を実現させる中小・小規模事業者対策の強化
- 2. 高騰するエネルギー・原材料価格の適正な転嫁と安定供給の拡充
- 3. 未来への変革・挑戦を可能とする投資促進対策の拡充
- 4. 震災復興、豪雨・風水害対策の拡充
- 5. 地域の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- 6. 中小企業組合等連携組織対策の拡充

大会決議項目

1. 中小企業・小規模事業者等の経営強靭化・成長促進支援等の拡充

- 1. 現下の危機的課題の克服に向けた経済再生支援策の拡充強化
- 2. 中小企業・小規模事業者の成長促進、持続的発展に向けた支援強化
- 3. 中小企業団体中央会の指導体制・支援機能の抜本的強化、中小企業組合制度の拡充・改善
- 4. 地域経済の好循環の推進、地域課題の解決

Ⅱ. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料 対策の推進

- 1. 中小企業の人材確保・定着対策
- 2. 新型コロナウイルス感染症の影響長期化に配慮した社会保障制度の見直し
- 3. 外国人技能実習制度と特定技能の見直し

Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

- 1. 中小企業金融施策の拡充
- 2. 中小企業・組合税制の拡充
- 3. 中小製造業等の持続的発展の推進
- 4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
- 5. 卸売・小売業・まちづくりの推進に対する支援の拡充
- 6. サービス業支援の強化・拡充
- 7. 官公需対策の強力な推進

宮崎県の全国中小企業団体中央会会長表彰者(順不同・敬称略)

●優良組合 都城地区育児支援協同組合(代表理事 中原正勝)

●組合功労者 木田正美(宮崎県生コンクリート工業組合 代表理事)

●中央会優秀事務局専従者 真方大輔(宮崎県中小企業団体中央会総務情報部主査)

各賞を受賞された皆様、誠におめでとうございました。

全国大会



▲【開会挨拶】全国中小企業 団体中央会 森会長



▲【来賓祝辞】西村経済産業大臣 ビデオメッセージ



▲ 【来賓祝辞】野村農林水産大臣 ビデオメッセージ



▲【大会旗継承】 宮城県中小企業団体中央会 佐藤会長





▲ 都城地区育児支援 協同組合(中原理事長)



▲ 木田正美氏



意見発表·大会宣

▲ 真方大輔氏



▲【大会宣言】長崎県中小企業団体中央会 山本青年部会長



▲【意見発表】岡山県中小企業団体中央会 晝田会長

令和5年9月に第62回中小企業団体九州大会が宮崎県で開催されます

令和5年9月7日(木) に、宮崎市のシーガイアコンベンションセンターにおいて、第62回中小企業団体九州大会が開催されます。

皆さまの御参加をお待ちしております。

開催日 令和5年9月7日(木)

開催場所 宮崎市「シーガイアコンベンションセンター」 参集者 九州・沖縄地区の中小企業者 約1,200名

令和4年台風14号被害を受けた小規模事業者等の復旧・復興 支援に関する緊急要望を行いました

10月18日(火)に、宮崎県中小企業団体中央会、宮崎県商工会連合会、(一社)宮崎県商工会議所連合会の商工3団体で、 令和4年台風14号被害を受けた小規模事業者等の復旧・復興支援に関する緊急要望を行い、宮崎県知事及び宮崎県議会 議長に対し、要望書を提出しました。

当日は、中央会から温水事務局長が宮崎県庁を訪問し、宮崎県商工会連合会の渕上会長、(一社)宮崎県商工会議所連 合会の甲斐専務理事らと共に、永山副知事、横山商工観光労働部長、高橋商工政策課長、渡久山県議会事務局長と面談 しました。

台風14号の記録的な暴風雨により、本県の商工業者は店舗や事務所、設備等、甚大な被害を受け、事業継続が困難な 状況となっているとの中小企業・小規模事業者の声を届けました。

これに対し、永山副知事からは「県内の事業者の状況を国にもしっかりと要望していきたい」との回答がありました。

·〈要望事項〉

- 1. 中小企業・小規模事業者の復旧・復興に対する支援措置の実施
- 2. 商工団体等支援体制の復旧支援





▲ 宮崎県への緊急要望

▲ 県議会への緊急要望

令和4年台風14号被害を受けた小規模事業者等の復旧・復興支援に関する緊急要望に応える予算 措置等に対するお礼のため県庁を訪問しました

11月4日(金)に、宮崎県中小企業団体中央会、宮崎県商工会連合会、(一社) 宮崎県商工会議所連合会の商工3団体で、 永山副知事、横山商工観光労働部長、渡辺総務部長、渡久山県議会事務局長を訪問し、11月臨時県議会において、令和 4年台風14号被害を受けた小規模事業者等の復旧・復興支援に関する予算を措置いただいたことに対するお礼をお伝えし #1.t- a

県におかれては、10月18日(火)に行った我々商工3団体の緊急要望に対し、県内中小企業・小規模事業者の再建支援 のため、スピード感をもつて対応していただきました。







▲ 県議会へのお礼

令和4年11月宮崎県議会臨時議会 補正予算(一部概要)

甚大な被害を受けた事業者への県独自支援を始めて実施 5.6億円 産業の再建に向けた支援

1.7億円 · 商工業者再建支援補助金

令和4年台風第14号の被害を受けた県内の商工業者に対して、事業再建に必要な施設・設備(防災機能強化を含め た復旧を含む。)の復旧にかかる経費を補助します。

申請期間や申請方法などの詳細は、決まり次第、公表(12月中旬頃を予定)。

・農林水産業への支援

3.9億円

『産業雇用安定助成金』とは?

新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の一時的な縮小を余儀なくされた事業主が、 『在籍型出向』により労働者の雇用を維持する場合に、**出向元と出向先の双方の事業主に対して助成**します。

対象

- ◆ 雇用調整を目的とする出向が対象
- ◆ [令和3年8月1日以降に新たに開始される出向に関する特例]
 独立性が認められないグループ企業や子会社間などの在籍型出向も一定の要件を満たせば助成対象
- ◆出向元・出向先ともに雇用保険の適用事業所であること

(その他要件がございます。詳細は助成金センターまでお問い合わせください)

前提

雇用の維持を目的とする助成のため 出向期間終了後は元の事業所に戻って働くことが前提です

助成率 助成額

① 出向運営経費

出向元事業主および出向先事業主が負担する 賃金、教育訓練および労務管理に関する調整 経費など、出向中に要する経費の一部を助成 します。

① 出向運営経費	中小企業	中小企業以外
出向元が労働者の解雇などを 行って <u>いない</u> 場合	$\frac{9}{10}$	3 4
出向元が労働者の解雇などを 行って いる 場合	<u>4</u> 5	2 3
独立性が認められない 事業主間での出向	2 3	1 2
上限額 (出向元・出向先の計)	12,000円/1人1日当たり	

② 出向初期経費

就業規則や出向契約書の整備費用、出向元事業主が出向に際してあらかじめ行う教育訓練、出向先事業主が出向者を受け入れるための機器や備品の整備などの出向の成立に要する措置を行った場合に助成します。

② 出向初期経費	出向元事業主	出向先事業主	
助成額(*1)	各10万円/1人当たり(定額)		
加算額(※2)			

※1:独立性が認められない事業主間での出向の場合、 出向初期経費助成は**支給されません**

※2:一定の要件を満たした場合加算があります ※3:1年度1事業所あたり1,000万円が上限です

令和4年 10月1日より

復帰後の訓練を助成します

出向先で従事した業務により新たに得たスキル・経験をブラッシュアップするために行う訓練を助成します。 (例:情報通信業へ出向し、ITスキルを得た労働者が、復帰後更なる教育訓練(外部講座)を受け、IT人材として社内のDX化に貢献する)

経費助成	出向元事業主		
訓練経費	実費相当額		
0.0000	(1人当たり上限30万円)		

賃金助成	出向元事業主	
訓練時間に対して	900円/1人1時間当たり	
37112 34112 3432 343	(上限600時間)	

*復帰後訓練助成の支給額は「経費助成」及び「賃金助成」の合計額(※3)です。

『在籍型出向』とは?

出向元企業と出向先企業との間の出向契約によって、**労働者が出向元企業と出向先企業の両方と雇用契約を 結び**、一定期間継続して勤務することをいいます。

「産業雇用安定助成金」に関するご相談先: 宮崎労働局 助成金センター 電話: 0985-62-3125 宮崎労働局 産業雇用安定助成金

「出向マッチング」に関するご相談先: 公益財団法人 産業雇用安定センター 電話: 0985-38-7210

産業雇用安定センター 在籍型出向 〇

a

インボイス制度に関する説明会及び登録申請相談会の開催について

令和5年10月からのインボイス制度の開始に向け、適格請求書発行事業者の登録申請や相談等が提出期限間際(令和5年3月末)の令和4年分の確定申告時期に集中することを避けるために、各税務署では、インボイス制度に関する説明会及び登録申請相談会を実施しています。

宮崎県下の税務署では下記の日程でインボイス制度説明会及び登録申請相談会の開催を予定しています。 原則として予約制により対応させていただいておりますので事前に電話等による予約をお願いします。

開催日時		定員	開催場所	連絡先 出席予約の期限日時
令和4年12月8日(木)	10時~11時半	25名	都城税務署	0986-22-4383 12月6日(火) 17時まで
令和4年12月12日(月)	13時半~15時	12名	高鍋税務署	0983-22-1373(代表)※ 12月8日(木) 16時まで
令和4年12月14日(水)	14時~16時	24名	宮崎税務署	0985-29-2151(代表)※ 12月7日(水) 17時まで
令和4年12月15日(木)	10時~12時	10名	小林税務署	0984-23-3126(代表)※ 12月13日(火) 17時まで
	10時~12時	15名	延岡税務署	0982-32-3305 12月16日(金) 17時まで
令和4年12月20日(火)	14時~16時	15名	延 叫你仍有 	
→和4年12月20日(人)	10時~12時	10名	一 日南税務署	0987-22-3673
	14時~16時	10名		12月16日(金) 17時まで
令和5年1月11日(水)	14時~16時	24名	宮崎税務署	0985-29-2151 (代表)※ 12月23日(金) 17時まで
令和5年1月27日(金)	10時~12時	10名	- 日南税務署	0987-22-3674
フ州リナ 1月21日(並)	14時~16時	10名		1月25日(水) 17時まで

- ※ 音声ガイダンスに沿って「2」番を選択してください。
- ※ 開催日については国税庁ホームページで随時更新しております。
- ※ 制度概要の説明のあと、登録申請を希望される方は、申請手続をご案内させていただきます。
- ※ ご来署の際には、公共交通機関等をご利用ください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

REPORT

令和4年度組合事業承継セミナーを開催しました

10月26日(水)に、オンライン方式(Zoom)にて、令和4年度組合事業承継セミナーを開催しました。 本セミナーは2部構成で開催し、まず、「組合事務局に知ってもらいたい事業承継のこと」というテーマで、 本会の事業承継支援担当指導員から組合に求められる事業承継支援及び事業承継支援策の説明並びに連携に よる組合員支援の提案を行いました。

次に、宮崎県事業承継・引継ぎ支援センター(以下、センターという。)の統括責任者である岡村巖氏及び経営者保証コーディネーターである押川悦朗氏より、現在のセンターの取組及び経営者保証に係る支援制度等について御講義いただきました。参加者である組合並びに組合員の皆様に事業承継に取り組む意義・役割等について再認識する機会となっていれば幸いです。

【第1部】

- ・組合による事業承継支援の現状と期待されている役割
- ・事業承継支援施策の紹介(法制度の特例・税制・補助金等)
- ・本会と組合による事業承継連携支援(補助事業の活用等)の提案

【第2部】

- 事業承継の現状
- ・宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターの取組及び事例紹介
- ・経営者保証解除に向けた支援制度について

義内容

宮崎県LPガス会館竣工に際して

昭和51年に宮崎県エルピーガス商業組合が建設したLPガス会館は、老朽化が進み、研修や事務処理に支障をきたすようになってきたことや、近年、危惧されている南海トラフ地震や日向灘沖地震に伴う津波等には対応できていない建物構造であったことから、災害対応可能な会館建設に着工し、このほど竣工しました。





▲ 落成式理事長挨拶

▲ 宮崎県エルピーガス会館正面

新会館は、勤務する職員の安全やLPガ

スに関する種々のデータの保全を確保するとともに、屋上を会館関係職員のみならず、近郊の事業所職員や一般住民の一時避難場所として活用するために一部4階建てとしております。

4階には電気室と飲食料品等の災害対応物品を備蓄できる倉庫を設置し、屋上部分には停電時に最小限必要な電力を確保するためのLPガスによる非常用発電機を設置しています。

これからも、安心・安全な社会の構築に向けて地域防災にも貢献するLPガス検査機関として邁進して行く所存であります。

宮崎県エルピーガス商業組合 代表理事 森 勝人

REPORT

宮崎安全施設事業協同組合が「交通安全キャンペーン」を実施しました

9月28日(水)に、宮崎安全施設事業協同組合が秋の全国交通安全運動に合わせて、宮崎北警察署や宮崎北地区交通安全協会と協力し、宮崎駅前交差点で通勤・通学中の歩行者や自転車利用者、交通車両に対して、交通規則の遵守を訴えました。

同活動は、青年部を中心に取り組んでいるもので、日の入りの時間が早くなるこれか





らの時期に、歩行者や自転車の事故が多発する傾向にあることから、交通事故防止を目的として行われました。 道路標識やガードレール、カーブミラー等の交通安全施設を専門に施工する事業者で構成される同組合では、 今後も継続して実施する予定です。

REPORT

宮崎管工事協同組合が「令和4年度大淀川清掃ボランティア」を実施しました

10月29日(土)に、宮崎管工事協同組合が、宮崎市の上水道の水源である「母なる大淀川」を清掃することにより、環境保全の意識を高め、良好な水資源の保持に寄与することを目的として、大淀川清掃ボランティアを実施しました。

当日は、晴天にも恵まれ、組合員等総勢100名が参加し、大淀川下流右岸と八重





川下流左岸の空き缶、ペットボトル等のゴミを回収しました。

台風14号の影響もあり、河川敷には多くのゴミがありましたが、大勢での清掃活動により多くのゴミを回収でき、良好な水資源の保持に寄与する大淀川清掃ボランティアとなりました。

レディース中央会「全国フォーラムin青森」が開催されました

10月12日(水)に、青森県青森市のホテル青森において、レディース中央会「全国フォーラムin青森」が開催され、全国各地から約250名の女性経営者や中小企業組合等の女性役職員等の参加がありました。

今回は「地域活性化」をテーマに、前半の基調講演では「常勝チームを作った最強のリーダー学」と題し、青森山田高等学校サッカー部監督の黒田剛氏の講演が行われました。

後半は、八戸学院大学地域経営学部教授の堤静子氏をコーディネーターとして、企業組合かぶあがり代表理事の吉井仁美氏、株式会社弘前天賞堂代表取締役の三上美知子氏、青森市新町商店街振興組合の一店逸品運動実行委員長である伊香佳子氏の3名のパネラーにより「まちを元気にするひとづくり」をテーマにパネルディスカッションが行われました。



フォーラム終了後に開催された交流懇親会では、青森山田高等学校男子新体操部による演技や津嶋恵美子氏による津軽 山唄、ねぶた囃子が披露されるとともに、地域や業種を越えた情報交換が行われ、参加者は多いに盛り上がりました。 本フォーラムに御参加いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

次回の全国フォーラムは、令和5年11月1日(水)に岡山県岡山市のホテルグランディア岡山で開催されます。

REPORT

宮崎県商工3団体女性部会がウクライナ救援金を贈呈しました

宮崎県レディース中央会(会長 吉田陽子)と宮崎県商工会議所女性会連合会(会長 日髙圭世)、宮崎県商工会女性部連合会(会長 広瀬美智子)の3団体を構成員とする宮崎県商工3団体女性部会が、10月27日(木)に、日本赤十字社県支部にウクライナ人道危機救援金として106万8,957円を贈呈しました。

この寄付金は、各団体の会員などから寄せられたもので、3団体が共同で活動するのは今回が初めてとなりました。

宮崎市の同支部で行われた贈呈式には3団体の会長が出席し、吉田会長から同支部の渡邊浩司事務局長へ目録が手渡されました。

本活動に御協力いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。



▲ 左から 渡邊事務局長、吉田会長、日髙会長、広瀬会長

REPORT

組合BCP(事業継続計画)策定に取り組んでいます!

-令和4年度組合等活動新展開支援事業-

宮崎県火災共済協同組合は、10月4日 (火)に組合会議室において、また、宮崎県石油商業組合は、10月24日(月)に組合研修室において、一般社団法人みやざき公共・協働研究会のBCPアドバイザーである黒岩雄二氏を講師にお招きし、BCP策定研究会を開催しました。

【宮崎県火災共済協同組合】

前回の研究会に引き続き、BCPと事業継続力強化計画の内容のブラッシュアップを行っています。今年度中にBCPと事業継続力強化計画を策定する予定です。

【宮崎県石油商業組合】

第2回研究会は、「BCPの基本方針、重要業務の業務分析について」というテーマで、ディスカッション形式で行われました。そして、第3回以降、複数回の研究会を重ねて、中核事業の抽出・絞り込み、中核事業の業務プロセスの整理、各業務ごとのリスク評価、事前対策内容・災害発生時対応内容の整理等を行い、今年度中にBCPを策定する予定です。

緊急事態(自然災害やパンデミック等)に遭遇したときに、事業資源の損害を最小限にとどめつつ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするためにも、BCP策定がより一層進むことが望まれます。



▲ 里岩譜師



▲ 研究会風景(宮崎県石油(商))



▲ 研究会風景(宮崎県火災共済(協))

宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会が研修会を開催しました

10月7日(金)に、宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会が都城市のホテル中山荘において、オンライン配 信併用のハイブリッド方式にて、第1回組合事務局研修会を開催しました。

今回の研修会は、「インボイス制度と改正電子帳簿保存法について」と題し、税理士法人アイビーパートナー ズ代表社員税理士の海野理香氏に講演いただきました。

研修会では、消費税及びインボイス制度の概要から免税事業者との取引において想定される影響、賦課金の 請求方法等について説明いただき、改正電子帳簿保存法の具体的な対応策についても解説いただきました。

インボイス制度については、令和5年10月からスタートすることから、参加者の皆さんは今後の対応と準備 に備え、熱心に聴講されていました。

当会では、組合及び組合員企業がインボイス制度に対応するため、税理士等を派遣する「専門家派遣事業」 を実施しています。お気軽に組合担当者までご相談ください。







▲ 藤田会長

▲ 海野講師

▲ 研修会風景

組合等経営力強化支援事業による研修会を開催しました

「都城造園協同組合」

10月27日(木)に、都城市の中央公民館及び大王通線沿において、(株)九州造園の代表取締役である藤 田良司氏、青楓緑化(株)の代表取締役である岸野純一氏を招聘し、「街路樹維持管理及び鄭定技術力向上の

ポイント」をテーマに研修会を 開催しました。

本研修では、景観を考慮した 街路樹剪定技術の習得などを目 的に、街路樹の成長を維持・管 理するための剪定方法及び育成 方法について学習しました。







また、近年の災害に備え、防災・減災に役立つグリーンインフラを意識した公園管理に関しても学習しました。 その他、適正な維持管理のための剪定方法や、継続的に維持するための管理手法などについて講師より説 明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

「協同組合宮崎県鉄構工業会]

11月2日(水)に、宮崎市のホテルメリージュに おいて、協同組合宮崎県鉄構工業会が、事業継続計 画 (BCP)に関する講習会を開催しました。

講師に、一般社団法人みやざき公共・協働研 究会 BCPアドバイザーの黒岩雄二氏をお招きし、 事業継続計画 (BCP)の概要や必要性、策定時の ポイント等について説明いただきました。





昨今の台風や地震による被害等により事業継続計画 (BCP)への関心は非常に高く、参加者は真剣な面持ちで講義 に耳を傾けていました。

宮崎県食品産業協議会第2回研修会を開催しました

10月25日(火)に、宮崎市のアート ホテル宮崎スカイタワーにおいて、宮崎 県食品産業協議会第2回研修会が開催 されました。

第1部では当協議会の前会長で、現 在副会長の道本食品株式会社 代表取 締役社長 道本英之氏に「会員企業の取 組みについて」というテーマで御講演 ただきました。宮崎市田野町で県産干 ▲ 講師 道本英之氏







▲ 講師 濵砂修司氏

し大根100%の漬物を作る国内唯一の干したくあん業者で、会社概要から現在の国内展開状況や海外輸出への取組み、人 材育成、干したくあんと健康についてなど、さまざまな取組みについてお話いただきました。

第2部では、農業生産法人株式会社かぐらの里 代表取締役 濵砂修司氏に「地域と千年生きる村づくり」 というテーマで 御講演いただきました。同社は、西都市銀鏡地区(旧東米良)で、ゆず加工品の製造を行う食品メーカーであり、イベント や小売店、オンラインショップで販売するほか、海外にも輸出しており、現在の海外展開への取組みについてお話いただ きました。山村留学や、柚子の収穫時期に合わせた柚子とりサポーター、滝行など、さまざまな活動を通して、地域活性 化にも取り組んでおり、参加者は熱心に話に聞き入っていました。研修会終了後には交流会が開催され、盛会裡に終了しま した。

REPORT

宮崎県菓子工業組合協賛「第17回みやざきお菓子まつり」が開催されました

11月5日(土)~6日(日)に、宮崎市 の宮交シティにおいて、第17回みやざ きお菓子まつり(主催:宮崎菓子協会、 協賛: 宮崎市、宮崎県菓子工業組合)が 開催されました。

本イベントは、県内菓子の認知度向 上、県内菓子製造業者の振興等を目的 とし、「いろんなお菓子を見て、知って、 味わう2日間」をテーマに、お菓子の振



▲ みやざきお菓子まつり



▲ 日本豆類菓子創作コンテスト

る舞いや組合員等によるお菓子の販売、夢のお菓子デザイン画コンテスト等が行われ、期間中は多数の来場者が会場に詰 め掛けました。

また、11月5日(土)には、イベントの一環として宮崎県菓子工業組合主催の日本豆類菓子創作コンテストが開催され、組 合員17社が出展した豆類菓子を、審査員が風味や芳香、地域性等の項目ごとに真剣に審査していました。

REPORT

宮崎県官公需適格組合協議会研修会及び意見交換会を開催しました

11月15日 (火)に、宮崎市のホテルメリージュにおいて、宮崎県副知事の永山寛理氏を講師に、令和4年度宮崎県官公 需適格組合協議会研修会を開催しました。

研修会では、永山副知事より本県の建設産業等を取り巻く現状や、本県が実施している担い手確保・育成支援事業等、 について御講演をいただき、今後の県の取り組みなどについて学びました。

その後、開催しました意見交換会では、御来賓として宮崎県知事の河野俊嗣氏をお招きし、本県の今後について意見交 換を実施しました。



▲ 河野知事







▲ 永山副知事 ▲ 会場風景

訂正とお詫び -

「中央会だより11月号」において、次のとおり記載内容に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。 7ページ

【誤】令和2年に「INOBECH協同組合」に名称変更され

【正】令和4年に「INOBECH協同組合」に名称変更され

《 令和4年度中央会行事予定 》

レディース中央会理事会・研修会・交流会

開催日:令和4年12月13日(火)

開催場所:宮崎市「アートホテル宮崎スカイタワー」

中央会新春交流会

開催日:令和5年1月18日(水)

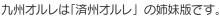
開催場所:宮崎市「ニューウェルシティ宮崎」

表紙紹介 九州オルレ宮崎・小丸川コース

歴史と文化、自然と共存するまち、木城町。

川・山・海をめぐり、歴史と自然に親しむことができる「九州オルレ宮崎・小丸川 コース」は木城町と高鍋町の歴史と自然を感じることができる宮崎県唯一のオルレコースです。

オルレとは、韓国・済州島から始まったもので、もともとは韓国の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味です。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。



百済王族伝説が紡ぐ宮崎・小丸川コースは、木城町の比木神社から高鍋町鴫野浜までの約14. 3kmコースとなっています。 常設コースですので、いつでも参加はできますが、年に1回開催される「オルレフェア」が令和5年1月21日(土) に開催されます。 普段とは違い、コースリーダーが一緒に歩いてくれ、記念缶バッジはもちろん、コース途中では木城町・高鍋町のグルメが味わえるなど、たくさんの特典があります。

先着100名様で、お申込みは12月1日(木)からです。詳しくは"木城町ふるさと振興協会ホームページ"をご覧いただくか、電話0983-32-3770までお問い合わせください。皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。

開催日時: 令和5年1月21日(土) 9:00受付 10:00スタート 参加費:1,500円 TEL&FAX:0983-32-3770



長引くコロナ禍の中、家で過ごす時間が増えたことでペットを飼う人が増えているとのこと。ペットといえばやはりポピュラーなのは犬と猫だと思うが、その中で、いわゆる犬派・猫派といわれるように、懐いてくれる犬が好きという人もいれば、ツンデレの猫が好きという人もいる。私もこれまで犬や猫を長く飼ってきたが、どちらかといえば犬派かなと思っている。

小学生の頃、コロという雌の雑種を飼っていた。当時、 父の仕事の関係で両親と遠く離れて暮らしていたが、 いつも一緒にいてくれて随分と慰められた。

最後に飼ったのがハナという雌のマルチーズ。体は 小さいのにとても気が強く、寝ている時などに手を出し て何度も噛まれたことがある。家の中で一番好きなの

延周地区環境整備事業協同組合 事務局長 中材 - 慎二



が、いつも餌をくれ可愛がってくれる妻で、しつけ、シャンプー、カットなどを担当する私は嫌がられる存在だったようだ。

ハナが死んでから10年ほど経つが、少しペットロスになったこともあり、もう犬を飼う気は起きなかった。また一つには、この間に5人の孫が誕生したこともある。

しかし、孫達が段々大きくなっていくにつれて、また 飼ってもいいかなという気持ちになっている。もし飼う とすれば、次はラブラドールをと思っているが、大型犬 は体力的に少し心配なので小型犬になるかもしれない。 そして今度は妻に倣って、嫌がられることは極力控え、 ただ可愛がるだけにしようと思っている。

(宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会 理事)

情報連絡員報告



情報連絡員 30名 / 回答者数 30名

全体概況

DI値は、前月と比較して、売上高はプラス26ポイント、収益状況はプラス17ポイント、業界景況はプラス16ポイントの改善となった。

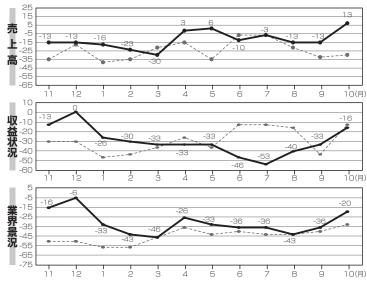
【前年同月比の業界の景気動向】

(DI値)

【主要3指標DI值推移】

--- 令和2年11月~令和3年10月 --- 令和3年11月~令和4年10月

業種	項目	売上高	収益状況	業界景況
	食 料 品	*	•	•
製	木材•木製品	•	*	ŷ
造	出版・印刷	•	T	T
業	窯業・土石	*	*	T
	鉄鋼・金属	*	•	7
	卸 売	*	*	**
-11-	小 売	•	T	ŷ
製	商店街	•	7	**
造業	サービス	`	*	- `
業	建 設	•	*	₹
	運輸	7	7	7



※網掛けについては、特に悪化した項目 ※DI値=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)/調査対象組合数]×100

◢ 木材·木製品

製材業 9月中旬に発生した台風14号が九州地方を通過後、各地で原木価格が急騰している。幹線道路や林道の被災が大きかった 県北地区や人吉地区での出材減少の影響で、当県南地区でも急激に原木需要が伸びている。他方、製品は荷動き鈍く当用買いが続いており、値下げ基調となっている。当分の間は原木高製品安の課題に苦慮しそうである。

製材業(プレカット) 10月の実績は前年比71%と大きな落ち込みとなった。予想以上の減少幅で、今後の状況に対して大きな不安が出てきた。円建てで行っている輸出に関しては、円安のためやや有利な状況が出てきたが、棟数はそれほど増えていない。国内の着工数は更に落ち込むと予想され、年度後半は厳しい状況になると考えている。

木製品製造業 原材料費、人件費、その他の経費すべてが増加している中、収益状況の上昇は見込めない。

☑ 印刷

印刷・同関連業 印刷業界は値上げに対してそれぞれ工夫をしながらできることを実行している状況である。依然として景気が回復しきれていないので、受注が少なく、売り上げが上がらない状況である。

印刷・同関連業 10月に入って洋紙がまた値上がりした。ようやくコロナも沈静化して受注も回復の兆しが見えてきたところでの値上げは、非常に厳しいところである。

✓ 窯業・土石製品

窯業・土石製品製造業 10月に入りようやく出荷が増え、前年度出荷数量より単月比130%増となった。4月から行った値上げが 実績として積み上がり、昨年より出荷減、利益増となっている。3月の年度末までどれだけ出荷数量、利益が伸びるか期待したい。

窯業・土石製品製造業 先月の状況と大きな変化はなく、昨年同月比71.2%と非常に悪く、累計では52.1%と更に悪い。今期はこの様な状況の可能性有り。更にセメント、砕石、砂などの原材料の値上げもあり、材料費高騰と出荷減少の二重苦となる。今年2月に続き、2回目の価格改定を考えなければならない。

☑ 卸売業

卸商業 パート職員は年収を103万円や130万円以内に抑えようとするので、最低賃金の上昇に合わせて、人手が足りなくなってくる。年収を103万円や130万円以内に抑えるように働くので世帯収入は増えない。枠を増やすか失くすかしないと、それ以上稼ぐことはない。

✓ 小売業

たばご販売業 地方たばご税は市町村の収入であるが、何もしなくても毎年自動的に納入され、一般財源であるためその使途は定められておらず、市町村が自由に使える貴重な財源となっている。今年も加熱式たばこの課税方式の見直しにより、5年連続のたばこ税増税となったが、一方で喫煙人口の減少を招くこととなり、結果的に地方たばご税は減収に向かうことになる。現在、地方たばご税を活用した分煙環境整備が進められているが、早急に全国的に展開していくことが望まれる。

小売商業 当月はコロナの感染者が全国的に減少傾向となった事で、例年開催している創業祭記念セールに伴う企画イベントを実施し、集客と売上の増を図った。今年も持ち直し傾向となった前年の状況を維持し、集客・売上とも前年並みに推移した。物価高騰による消費の冷え込みで厳しい状況の中、せめて現状維持で良しとせざるを得ない状況である。西都市では市街地活性化に向け、昨年に引き続き、11月中旬から年明けまでの約2ヶ月間、商店街のアーケードを中心にプロジェクションマッピングを絡めた「イルミネーショ点灯」を大々的に実施予定で、今後の年末年始商戦の集客に繋げたい。

LPがス小売販売業 10月 CP価格 (サウジ通告価格)は590 $^{\epsilon}_{\mu}$ / $^{\epsilon}_{\nu}$ (前月比 \triangle 60 $^{\epsilon}_{\mu}$ / $^{\epsilon}_{\nu}$)。9月 MB価格 (米国産平均価格)+(米国物流経費80 $^{\epsilon}_{\mu}$ / $^{\epsilon}_{\nu}$)は598 $^{\epsilon}_{\mu}$ / $^{\epsilon}_{\nu}$ (前月比 \triangle 54 $^{\epsilon}_{\mu}$ / $^{\epsilon}_{\nu}$)。対顧客電信売相場 (9月平均)は144.09円 / $^{\epsilon}_{\mu}$ (前月比+7.85円 / $^{\epsilon}_{\mu}$)。原油価格については、欧米の主要銀行が相次いで大幅利上げを決定したことで世界的な利上げが世界経済を冷やし、原油需要の減退を招く、との懸念が広がった事により下落。LPG価格も下落したが、円安が24年ぶりの水準となった影響により実仕入価格はほぼ横ばいとなった。

☑ 商店街

宮崎市物価上昇により衣料品への支出が減り、客数の減少が続いている。

都城市 コロナが終息にむかつて減少している中、人の往来はイベントなどの開催で増えてきたが、原材料の高騰がより一層激しくなり、 各店舗の経営を圧迫している。早急な対応をして頂かないと小規模の店舗から体力切れを起こす可能性がある状況である。

☑ サービス業

観光業 約3年振りの通常の繁忙期同様の活気が戻ってきた。初旬はキャンセルもあり、今シーズンもコロナ感染症のために厳しいかと思ったが、修学旅行やツアーも動き出し、急に忙しくなり、組合員にとっては嬉しい悲鳴である。引き続き、感染対策をしながら九州の観光の担い手として日々の業務に務めたい。

自動車整備業 車検の入庫台数は忙しいと感じる日が多かったが、前年比微増であった。

自動車車体整備業材料価格の値上げが続いている。

不動産業 仕入価格の上昇で、工事価格の上昇が懸念される。

測量設計業 台風災害による組合員の多忙がずつと続いており、従業員の休日取得の問題が顕著になっている。

建設業

管工事業 共同受注工事は堅調に推移しており、修繕工事は増加傾向、公道工事は減少傾向となっている。公道工事の減少は、新規の住宅等着工戸数の減少が原因の1つであると考えられる。9月10日 (土)に実施予定だった大淀川河川敷の清掃ボランティアは、コロナの感染拡大により昨年に引続き中止にしたが、コロナがやや落ち着きを見せ始めたことから、再度計画し10月29日 (土)に実施した。組合員等総勢100名が参加し、大淀川下流右岸と八重川下流左岸の空き缶、ペットボトル等のゴミを回収した。同ボランティアについては毎年継続して実施したいと考えている。

管工事業 従業員を募集しても事務系の応募はあるが現場系の応募はなく、組合員は人材確保に苦慮している。組合員から消費税インボイスに関する話が出るようになった。

☑ 運輸業

軽貨物運送業 新型コロナウィルス感染症の拡大は落ち着いてきたが、油断できない状態が続いている。事業も停滞感が続いており、回復傾向が見えない状態である。燃料関係も高止まりの状態が続いており、組合員の経営を圧迫している。同業他社も同様に経費の増加に苦しんでいる。組合員の高齢化も深刻な悩みで、営業しても仕事の消化ができない状態である。

貨物運送業 政府の燃料油価格激変緩和補助金は当初は年末を期限としていたが、来年1月以降の継続が決定し喜ばしいことである。しかし、依然として高止まり状態であるので、組合員の経営は非常に厳しい状況となっている。

中央会だよりに関するお問合せ

「中央会だより」では、県内中小企業組合の皆様の活動をPRするため、イベント情報や各種研修会・講習会等の開催情報を募集しております。お申込み・御相談をいただければ、当会より取材にお伺いします。

室崎県中小企業団体中央会

〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館3F

[発行人] 堀之内 芳久 [編集人] 野口 和彦 [TEL] 0985-24-4278 [FAX]0985-27-3672 [URL] http://www.himuka.or.jp [E-mail] info@himuka.or.jp

太陽ビジネスクラブセミナー

次世代塾 第8期生募集!

事業承継•後継者育成

これまで「213名」が受講した人気のセミナーです。

県内の経営者、後継者等を対象に「次世代塾」を開催いたします。 後継者に求められる「経営力」の基本と応用、実践演習を交え ながら学んで頂き、異業種間の交流も喜ばれています。

■日 時 日程 2022年6月より全12回を実施予定 時間 10:00~17:00(毎月1回開催)

■場 所 宮崎太陽銀行 本店2F 大会議室 (宮崎市広島2丁目1番31号)

■対象者企業の後継者、新経営者、経営陣、経営幹部

■ **募集 定員 30名** (1社3名様までとさせていただきます。)

■ 主 催 (株)宮崎太陽銀行 太陽ビジネスクラブ

■ 問 合 せ 先 (㈱宮崎太陽銀行

営業統括部 TBC事務局

TEL:0985-60-6393(担当:児玉·外山)

テーマ

各テーマを各3回ずつ全12回

経営編(全3回) ~リーダーシップとマネジメント

戦略計画編(全3回) ~戦略思考と計画力~

人材組織編(全3回) 〜組織形成と人材育成〜

財務計数編(全3回) ~計数感覚と収益構造~

(詳細はTBC事務局までご連絡ください)

受 TBC会員 12,000円 1テーマ/3,000円 非 余 員 36.000円 1テーマ/9,000円



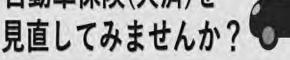
宮崎太陽銀行

4 : 全日本火災共済協同組合連合会 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-11-2

自動車総合共済MAP

最初に入った自動車保険(共済)そのまま継続していませんか?

自動車保険(共済)を





相互扶助による非営利の共済制度です!

中小企業・個人事業主の皆様に大変ご好評を頂いております!

現在ご加入中の<u>保険証券(共済証書)</u>を お見せください!

非営利の共済制度で納得安心な 自動車総合共済MAPをご案内いたします。



お問合せは宮崎県火災共済協同組合まで!

TEL: 0985-24-1424 FAX:0985-23-9001

万一事故に遭われても翌年以降の掛金負担増を軽減

事故有等級制度を導入していません!

非営利の共済団体だから

納得の掛金

わかりやすい掛金料率制度 お車の使用目的別の区分なし 被共済者年齢別の区分なし

独自の見舞金制度

対人・対物見舞金

全車種24時間365日対応ロードサービス

(ロードアシスタンス特約) 提携業者:株式会社プライムアシスタンス

大樹生命保険株式会社 生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 大樹生命



「経営者のリスクマネジメント」を目的に 組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

宮崎県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも

割安な保険料でご契約いただけます。

* 団体扱とは、宮崎県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

- ※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
- ※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりな保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」 「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 宮崎営業部

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東 3-1-47 宮崎プレジデントビル 8F TEL: 0985-27-1133 https://www.taiju-life.co.jp/

R-2021-1007 (2021.10)



01.

全国ネットワーク支援

全国ネットワークで、 企業間の連携をサポート。

02.

組合支援

中小企業組合の活動を、

は、組合運営のフォローや情報提供、ご融資

03.

海外展開支援

海外進出を、情報と金融で 継続的にサポート。

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関 さまの海外進出検討段階から現地での事業 拡大ニーズまで、幅広くサポートします

宮崎支店 0985 (24) 1711 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 ●JR宮崎駅西口(KITEN 1F)

